

Imaging Team

掲載内容

1) 製品情報

Meta Imaging Series Version7.7.10 がリリースされました

Prior Scientific 社製 XY 電動ステージ、Z 軸フォーカスモータの動作確認を実施しました

LM3/LM5 レーザーミキサの販売を開始しました

DOC-Cam CMOS カラーカメラの販売を開始しました

近日中に **MetaMorph Super-Resolution system** をリリースします

2) 技術情報

Andor 社製 CCI-24(PCI-e)タイプ I/F カードについて

1) 製品情報

Meta Imaging Series Version7.7.10 がリリースされました

メンテナンス期間内の System ID は、下記 URL からアップデートファイルをダウンロードして、Meta Imaging Series をバージョン 7.7.10 にアップデートすることが可能です

<http://www.meta.moleculardevices.com/updates/>

こちらで ID 番号を入力し、Log-In し、「7.7.10 Update」をクリックします

※32bit OS をご使用の場合は、「MM7710-32.zip」になります

64bit OS をご使用の場合は、「MM7710-64.zip」になります

主な変更点は、下記になります。

Camera Driver 関係

Andor

SDK3 (Neo・Zyla) SDK Version3.5.30005.0 に対応しました

浜松ホトニクス

ORCA-D2 のセカンドセンサの焦点位置を対物レンズを変更した際に自動で調整するようにしました
また、合わせてタイムアウトエラーが発生する問題を修正しました

Photometrics

PVCAM 2.9.3 (CoolSNAP-HQ など用の PCI-e タイプ LVDS カードに必須) に対応しました
CoolSNAP-MYO、Evolve 512 Delta カメラに対応しました

Princeton Instruments

PI PVCAM で ProEM 1024B+カメラに対応しました
PICam をサポートしました

Device Driver 関係

Andor FRAPPA

キャリブレーション時の問題を修正しました
COM ポート指定で COM1 以外も選択できるようにしました
その他、機能改善も実施しました

DAQ2000、DDA02 および、National Instruments NI-DAQmx

intensity components を ICS ドロップインで指定できるようにしました

ニコン Ci および、Ni

シャッター設定時に遅延時間を設定できるようにしました

ニコン Ti

MDA を使用し波長間で異なる PFS オフセット値を設定した場合の動作遅延と精度問題を改善しました

オリンパス IX3

TPC の高速フィルターホイール内のフィルター名を設定できるように改善しました

TPC コントローラのフォーカス動作の問題点を修正しました

TPC のシャッターボタンでイルミネーションシャッター制御を行えるように改善しました

TPC コントローラで高速シャッターを設定した場合に EPI と DIA でシャッター制御できなかった問題を修正しました

Continuous Focus でオフセットレンズポジション範囲を全域で使用できるようにしました

横河電機 CSU

X1 のフィルターホイールコンポーネントで 0 ポジションとなる問題を修正しました

W1 の Aperture Widths と Dichroic mirror コンポーネントの問題を修正しました

Zeiss MTB

フォーカスマータの Synchronously 、 Asynchronously モードに対応しました

MetaMorph Application 関係

Acquire

自動ホワイトバランスをデータ取得ごとに対応できるようにしました

ニコン Ti 顕微鏡で PFS オフセット値を Plane プロパティで記録できるようにしました

Build Stack

番号のみを使用したシーケンシャル画像(スタック)を開く際にクラッシュしていた問題を修正しました

Journal Editor

コメント欄に長い記述を入力した際にクラッシュしていた問題を修正しました

Multi Dimensional Acquisition

浜松ホトニクス ORCA-D2 で 2 波長同時取得モードに対応しました

Multi Dimensional Data Set Utilities で Select・Unselect all data sets 機能を追加しました

State ファイルでステージ位置の Save と Restore に対応しました

ステージリストのエントリーを削除した際に 2nd Z Position の設定値が置き換わってしまった問題を修正しました

Run Journal on Shutdown

MetaMorph を終了する際に実行する Shutdown Journal 機能を追加しました

Scan Slide

大容量メモリを必要とするデータセット使用時に、つなぎ合わせミスを生じた問題を修正しました

Data Review 時に重なり量の指定をできるように改善しました

Stream Acquisition

file save format selection を保持できるように改善しました

file extension を指定しなかった場合の不具合を修正しました

Save during acquisition を選択せずに save one image per file option を指定した場合の問題を修正しました

その他、既知の問題を修正しました

Prior Scientific 社製 XY 電動ステージおよび、Z 軸モータの動作確認

ProScanⅢ (V31XYZE)コントローラ、IX3 XY 電動ステージ(H117E1X3)、OptiScan II (ES10)コントローラ、BX XY 電動ステージ(ES111)、フォーカス専用コントローラ(ES10ZE)、フォーカスドライブ(PS3H122)を実機に取り付け、MetaMorph V7.7.10 で動作することを確認しました



LM3/LM5 レーザーミキサの販売を開始しました

複数のレーザーユニットから出力されるレーザを混合し X-Light をはじめとする共焦点スキャナにファイバ導光するための光学ユニットで、ミキサ内部にはレーザーの散乱光が干渉し合っ生ずるランダムな反転模様(レーザーSpeckle: Laser Speckle)を軽減する独自構造を有しており、かつ、ファイバー出射側では均一なパターンが得られるためライブセルイメージングにおける画像品質の向上に貢献できる工夫を施しています レーザーのアライメントも不要なので操作性にも大変優れており、接続できるレーザー数は LM3(3ライン)、LM5(5ライン)と十分な数のレーザーを接続できるため用途に合わせて選択いただけます

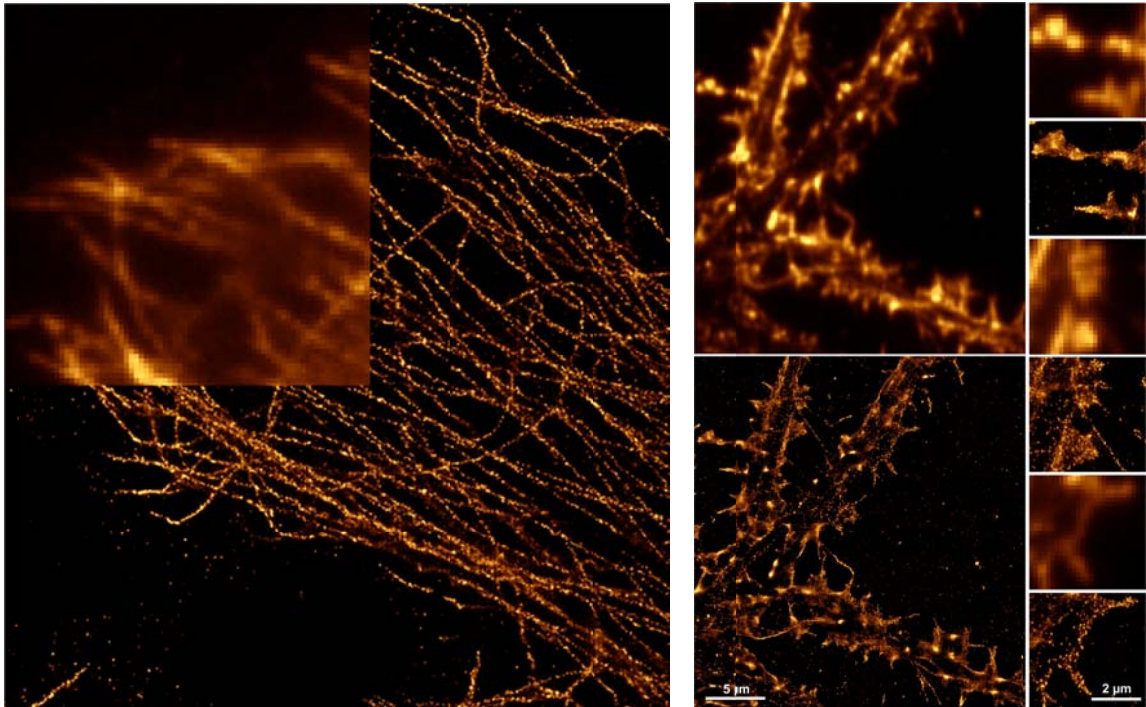


DOC-Cam CMOS カラーカメラの販売を開始しました

DOC-Cam シリーズに新しく USB3.0 対応の 12M(1/2.5"対応、1.55um 素子)カラーCMOS カメラが加わりました 病理標本など高い解像度を必要とするアプリケーションに適しています

MetaMorph Super-Resolution system を近日中にご紹介します

詳細は後日お伝えしますが、The Center for Scientific Research and University of Bordeaux in France から独占ライセンスを受けいよいよ MD から超解像システムがリリースされます 従来の超解像システムと比較し GPU/CPU ハイブリット構成により早い演算速度(CPU だけの処理と比べ約 15 倍高速)を特徴としており PALM、STORM、dSTORM 技術に利用できます これに合わせ Widefield Illuminator も合わせて販売開始します



Borealis Widefield Illuminator
introduce your microscope to the power of laser illumination

- mounts to the back epifluorescence port of any microscope
- motorized control of illumination areas
- select from 3 size fields of illumination
- toggle light between the epifluorescence and the Borealis using a multi-position dichroic slider or mirror

A photograph of the Borealis Widefield Illuminator, a blue rectangular device with a lens on the front and a red button on the side.

2) 技術情報

Andor 社製 CCI-24(PCI-e)タイプ I/F カードについて

iXON3 などを使用している CCI-24 PCI-e タイプ インターフェイスカードを使用する場合は、PC 本体と Andor 社で購入時に付属されてきている電源ケーブルを使用して必ず接続してください 接続し忘れた場合は、MetaMorph 等でカメラ認識時にエラーが発生します

以上